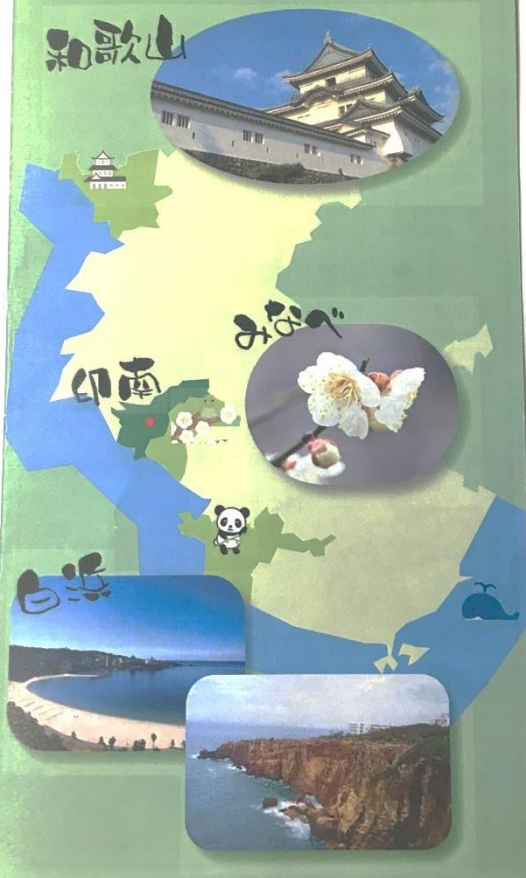


ナナイロ和歌山

北から南、和歌山をマルッと紹介



Joyfull Spot SHIRAHAMA!

◆ 白良浜 ◆

白良浜は延長620mの透湾の浜で、オーストラリアから持ち込まれた真っ白でサラサラの砂でできたビーチです。真っ白の秘密は9割が珪酸を含む石英砂でできているからです。アメリカのハワイ州ホノルル市「ワイキキビーチ」とは姉妹浜となっています。白良浜の近くにはたくさんのお食事処や温泉が密集しています。

◆ 千畳敷 ◆

その名の通り岩の量を千枚敷いたような大きな岩盤を指します。太平洋に突き出した瀬戸崎の先端から段々状の白い岩が続きます。これは第3紀層の柔らかい砂岩が、打ち寄せる波に削られ、壮大な景観を生み出しました。千畳敷も素晴らしい景観ですが、ここから見える夕日も美しい景色です。

◆ 三段壁 ◆

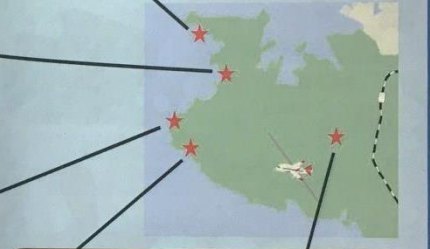
三段壁とは、千畳敷の南海岸にそそり立つ、高さ50から60メートルの断壁で南北2キロメートルにわたって展開されています。地底36メートルには洞窟があり、三段壁洞窟といわれます。源平合戦に源氏側で参戦したことで知られ、熊野水軍の隠し洞窟だったといわれています。また、忍人の聖地としても有名です。

◆ 三日月 ◆

三日月は、千畳敷の南海岸にそそり立つ、高さ50から60メートルの断壁で南北2キロメートルにわたって展開されています。地底36メートルには洞窟があり、三段壁洞窟といわれます。源平合戦に源氏側で参戦したことで知られ、熊野水軍の隠し洞窟だったといわれています。また、忍人の聖地としても有名です。

◆ 円月島 ◆

正式名称は高嶋(たかしま)。和歌山県西牟婁郡白浜町の臨海部に浮かぶ島で、国の名勝に指定されています。円月島(えんげつとう)の通称で名高く、南紀白浜のシンボルの一つです。夕景の名所としても知られ、春分・秋分の時期には、中心部の穴を通して夕日が見えます。島の中央に海蝕による直径約9mほどの円月形の穴(海蝕洞)が開いているが由来となっています。



◆ アドベンチャーワールド ◆

海と陸の動物約1400頭が、自然に近い環境でのびのびと生きる姿を間近に見ることが出来ます。放し飼いの動物を、専用車や列車型のケニア号に乗り見物できるサファリワールドや海のパフォーマンスが楽しめるマリノライブ、また、小動物と遊べるエンジョイドーム等があります。



素材協力
和歌山県観光連盟 (www.wakayama-kanko.or.jp)
白浜観光協会 (www.nanki-shirahama.com/)
フリー素材のぱくたそ (www.pakutaso.com)
素材ライブラリー.com (www.sozai-library.com)
イラストイト (illust8.com)

和歌山 来て！見て！感じて！ 紀州徳川家

◆ 史跡 和歌山城 ◆

天正13年(1585)、羽柴(豊臣)秀吉が紀伊を平定し、弟の秀長に命じて岡山(虎伏山)の跡に創建したのが和歌山城です。秀長家が途絶えると、桑山氏が城主となりました。慶長5年(1600)関ヶ原の戦いの後、浅野幸長が城主となり、城の大規模な増築を行いました。連立式天守閣を建て、現在の本丸・二の丸・西の丸に居館を造営しました。本町通りを大手筋として城下町を整備しました。元和5年(1619)、徳川家康の十男・頼宣が拝領して入国し、御三家紀州藩が成立しました。二の丸の拡張や、南の丸・砂の丸を内部に取り入れ、ほぼ現在の和歌山城の姿になりました。紀州徳川家は、八代将軍吉宗、十四代将軍家道を輩出しました。そして、昭和6年(1931)に史跡に指定されました。

◆ 和歌山城の構造 ◆

天守閣

三層の大天守から時計回りに多門、天守二之御門、二之御門櫓、多門、乾櫓、多門、御台所、小天守へと続く連立式天守でした。寛政10年10代藩主 徳川治宝により、白壁の白亜の天守となりました。弘化3年の落雷で焼失しました。昭和10年に国宝に指定されましたが、同20年7月9日の和歌山山大空襲で焼失しました。昭和33年に鉄筋コンクリートで復元されました。



西の丸

江戸初期に作庭された池泉回遊式の庭園です。和歌山城においては、殿様が教習や風雅を楽しむ場所で、庭の北側には浅野時代から書院式茶室の教習屋があり、西之丸庭園は書院式茶室の茶室とも言えるかもしれませんが、庭園南西の高台に、離れ座敷の「聴松閣」と茶室の「水月軒」が建てられています。

御橋廊下

殿様とお付の人、奥女中が二の丸と西の丸を行き来するためにかけられた徳川關の橋です。斜めにかかる廊下橋としては、全国的にも珍しいです。



みみずく つくる

私たちは、紀州の食材で有名な梅について調べてみました。その梅の歴史や作られ方を詳細に調べ、盛り込んで栽培されている食材の一つです。他の食材も出来るだけ地域のものを使いました。調べてみました。そして、梅を使ったバーガーやロールケーキも作りました。

調べる

梅振興館に行ってきました
南部町にある梅振興館で、梅の歴史や今の現状について学びました。

調べてみようと思ったきっかけ
・身近にある食材を知る良い機会になると思ったから
・和歌山県生産量が日本一の梅に興味を持ったから

作る

オリジナル梅バーガー
南高梅を使ってオリジナルのバーガーを作りました。他の食材も出来るだけ地域のものを使いました。

梅ジャムロールケーキ
梅酒をつけたあとの梅を利用して梅ジャムから手作りし、ロールケーキで巻きました。梅の味がロールケーキにあう様に頑張りました。

梅バーガー

梅ジャムロールケーキ

感想

地域の食材でも、まだまだ知らない事があり、勉強になりました。バーガーやロールケーキを作ることも、すごく楽しかったです。全国で一位の生産量を誇る梅について、梅振興館で詳しく知ることができました。私は梅が大好きなので、ぜひ行ってみたいです。